

(ご参考資料)



セキュアファイル交換サービス「クリプト便」について



NRIセキュアテクノロジーズ株式会社

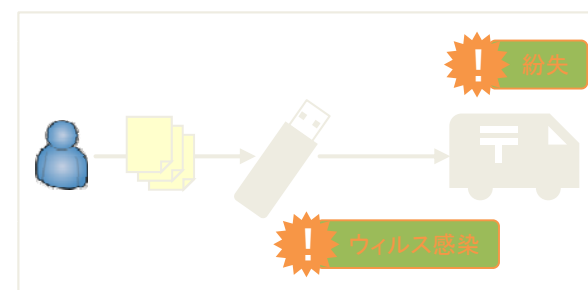
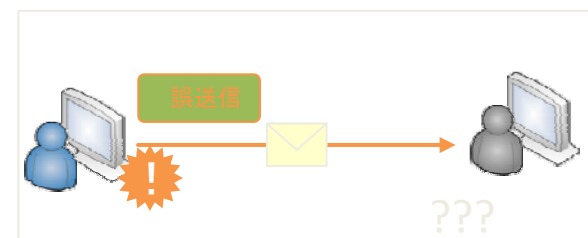
「クリプト便」とは

- 重要なデータ・大容量ファイルの受け渡しに潜む課題

- ブロードバンド環境の普及とともに、電子メールやインターネット経由で利用できる電子ファイル交換サービスは爆発的に増えてきました。しかし、簡単に電子ファイルの授受ができる一方で、誤送信やなりすまし、盗聴される可能性もあり、安全であるとはいえません。
- また、写真や図版を含む大容量ファイルを社外とやり取りする場合、CDROMやUSBメモリなどのメディアを利用したファイル交換には、配送中の紛失やウィルスへの感染のリスクが潜んでいます。

- クリプト便を利用することで安心・安全に電子ファイルを交換

- NRIセキュアテクノロジーズでは、このような背景からセキュアファイル交換サービスである『クリプト便』の提供を2001年6月より開始しました。
- クリプト便は、インターネット経由での電子ファイルのやり取りを情報セキュリティベンダーならではの強みを活かし、高度なセキュリティ技術によって、安全・確実なサービスを提供しています。
- 機能面においても、「セキュリティ」を考慮しながら、「使いやすさ」との両立を強く意識し、お客様のニーズを反映して日々機能追加や改善を行っています。



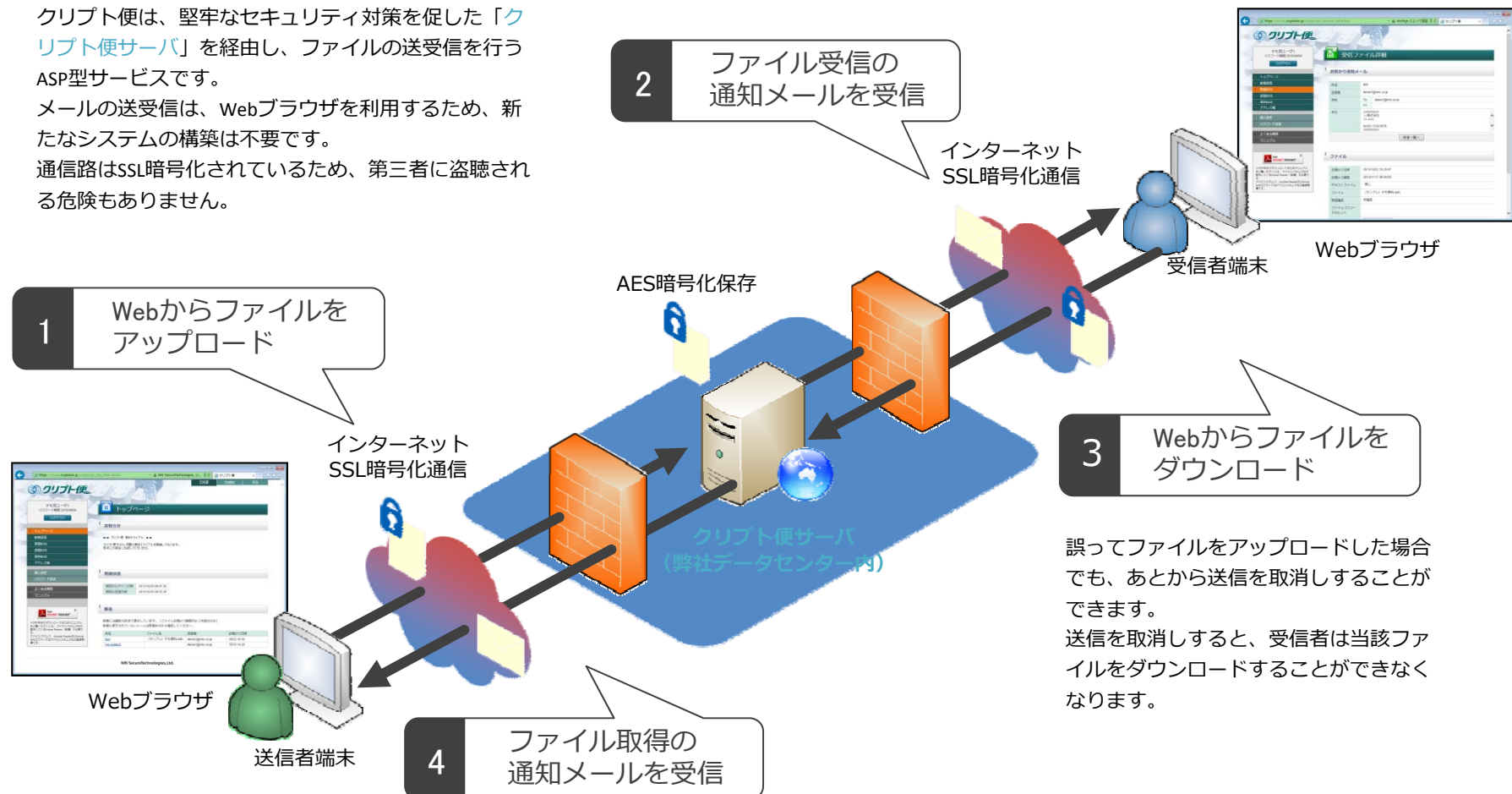
クリプト便の概要

- クリプト便は、インターネットを介した電子ファイルのやり取りを「安全かつ確実」に実現します。

クリプト便は、堅牢なセキュリティ対策を促した「クリプト便サーバ」を経由し、ファイルの送受信を行うASP型サービスです。

メールの送受信は、Webブラウザを利用するため、新たなシステムの構築は不要です。

通信路はSSL暗号化されているため、第三者に盗聴される危険もありません。



誤ってファイルをアップロードした場合でも、あとから送信を取消することができます。
送信を取消すると、受信者は当該ファイルをダウンロードすることができなくなります。

クリプト便の特長

- 安全・確実なファイル交換サービスです。

1

堅牢なセキュリティ対策

- ✓ 通信の暗号化とファイルの暗号化により機密性を向上
- ✓ ファイルの送受信時に自動でウィルスチェックを実施
- ✓ 多段ファイアウォールやIDSによる不正侵入対策など、厳重に管理
- ✓ 定期的なセキュリティ診断実施により、セキュリティレベルを維持

2

徹底したアクセスコントロール

- ✓ ID・パスワードの管理に加えて、グローバルIPアドレスによるアクセス制御も可能
- ✓ 送信ファイルの拡張子制限も可能。送信先制限はグループごとに設定可能。
- ✓ 特定のユーザ間のみでファイルの送受信を行うように制御可能

3

効果的なセキュリティ監査対策

- ✓ いつ・誰が・どこに・何を送受信したのか、ファイル原本を含めたログを取得可能
- ✓ 送信前に事前承認を必要とする「承認機能」を用意
- ✓ 管理者による画面操作のログも取得可能

クリプト便の第三者機関による評価

当社は、ISMS(情報セキュリティマネジメントシステム)の国際規格であるISO IEC 27001を全社で取得しています。

当社では、国際規格であるISO IEC 27001認証を全社で取得し、情報セキュリティマネジメントを運用しています。クリプト便においても、規格にのっとり、厳格なセキュリティマネジメントを実施しています。



IS 75215 / ISO 27001:1J 00347

ISO IEC 27001 を全社で取得しています
※国内事業所に限る

クリプト便の運用業務に対して、株式会社アイ・エス・レーティングより、情報セキュリティ格付け最高位※の「AAA_{is}」を付与されました。

※ 2013年11月現在サービス最高レベルの格付け

AAA_{is}で求められるレベル

「リスク耐性は極めて高く、多くの優れた要素がある」レベルであり、以下の2つの要件が求められる。

■要件1

新たな脅威に迅速に対応し、常時、高水準の管理状態を維持、発展させている。

■要件2

常時、リスクをモニタリングし、即時に柔軟な対応ができる。



第三者機関「アイ・エス・レーティング」による情報セキュリティ格付けにて国内最高レベルAAAの評価を受けています。*1

クリプト便のシステム仕様

①サーバ仕様

サーバはすべて二重化されております。

定期的にはリソース監視の確認を行い、当社の判断により適宜サーバのスケールアップ・スケールアウトを実施いたします。

②ネットワーク仕様

データセンター構内ネットワーク内は 1Gbpsです。

ネットワーク機器は基本的に二重化されており、正系障害時は副系に自動迂回し、サービス停止を最小限にいたします。

二重化されていない部分については、障害検知後、速やかに予備機と交換し、サービスを復旧いたします。

③ブラウザ仕様

Windowsをご利用の場合ブラウザ: Internet Explorer、FireFox

Mac OSをご利用の場合ブラウザ: Safari

当社が動作検証している環境は、別途利用マニュアルにてご案内いたします。当社が動作検証していない環境にてクリプト便をご利用される場合、正常に動作しない場合がございます。

④クライアントアプリケーション仕様

Windows, Linuxでご利用できます。当社が動作検証している環境は別途利用マニュアルにてご案内いたします。当社が動作検証していない環境にてクリプト便をご利用される場合、正常に動作しない場合がございます。

クリプト便のセキュリティ

①アプリケーションに関する第三者評価

当社の専門チームにより、システムのセキュリティ診断を行います。

②システムへのアクセス

当社の運用担当者による本番環境へのアクセスは、SecureCube / Access Check(当社製品)を用いてアクセス制御と操作ログを取得いたします。

③通信の暗号化レベル

SSL接続によりインターネット上の通信経路は暗号化されます。

④外部からの不正アクセス対策

当社により、Firewallによるアクセス制御、及びIDSによる不正アクセス検知を行います。検知後は当社の判断により適切な対応が行われます。